

2025年8月26日

兵庫県議会総務常任委員会での松井重樹県議の発言について

公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会

会長 新銀 輝子

この度、以下の件についての報道がございました。

兵庫県の松井重樹県議（71）＝自民党＝が2025年8月18日に行われた兵庫県議会の総務常任委員会で、斎藤元彦知事が連発する「真摯に受け止める」という言葉を取り上げ「真摯に答える、真摯に答える。これを心神喪失と言うんだなと周囲で笑い飛ばしている」とやゆする発言をしていたことが分かった。

自民党派幹部は19日の議会運営委員会で不適切な発言だったとして謝罪。取り消しの手続きに入ると説明した。松井氏は取材に対し「言葉遊びだった」とした上で「知事に対する発言ではない」などと釈明。「意図と違う捉えられ方をされ、委員会で話題になって、いろいろと言われた。それ自体が申し訳なく、反省している」と述べた。

当会としましては、市民の代表である議員としての発言とは思えない、大変残念なことであり、今後はこの様な無責任な発言が出ないように、精神障害者に対しての深い理解を望みます。